新県立中央図書館整備基本設計 概要版

【所在地】 静岡市駿河区東静岡二丁目
【敷地面積】 2.43ha（東西約230m、南北約120m）
【用途地域等】 商業地域（容積率500%、建ぺい率80%）
【地区計画】 東静岡地区（市決定） ＜核施設地区＞
・建築物の用途制限（住宅、工場等建築不可）
・敷地面積の最低限度（1,000㎡） 等

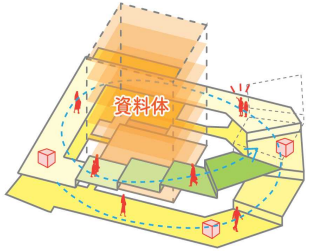
【構造規模】 鉄骨造（一部CFT造）／中間層免震／地上９階／杭基礎
【耐火性能】 耐火建築物
【延床面積】 約19,800㎡
【その他】 駐輪場(平面) 約410台分
駐車場(平面) 約550台分

《地域資料スペース》
・静岡県に関する地域資料を提供する閲覧室
・葵文庫など県立図書館が所有する貴重書を展示

《公開書庫スペース》
・従来、閉架書庫に収蔵されていた資料を自由に閲覧でき、利用者の選択の幅を広げる公開書庫

《一般開架スペース》
・県立図書館ならではの充実した資料のある閲覧室
・様々な利用者の学習形態に合わせた閲覧席
・知りたい情報をまとめた各種コーナー
（健康医療コーナー・ティーンズコーナーなど）
・屋内外と一体的に利用できる居心地の良いテラス席

《児童書関連スペース》
・子どもの利用に併せ、好奇心を促す児童室
・児童書を扱う大人を利用対象として、全点収集した児童書を提供する子ども図書研究室

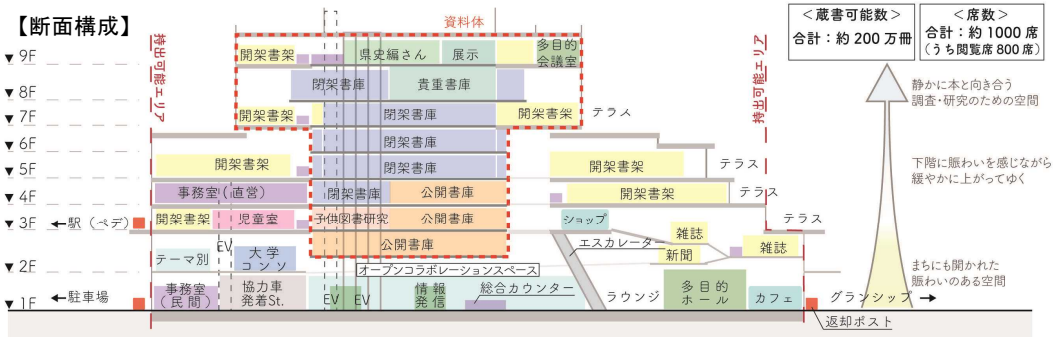


様々な情報を扱う空間から本を扱う空間へスパイラルアップする空間

《交流スペース》
・ｵｰﾌﾟﾝｺﾗﾎﾞﾚｰｼｮﾝｽﾍﾟｰｽを中心とした利用者の誰もが様々な用途で自由に使える大空間
・賑わいのある自由な活動、交流の場
・各種ラボでの創作や発信活動の場
・ｾﾐﾅｰﾙｰﾑや多目的ﾎｰﾙでの講演会などのイベント

導入機能		主要な内容	想定規模（※共用部含む）
図書館	従来の図書館機能	**(9F)** 県史編さん資料コーナー 個室研究席 貴重書展示コーナー **(2F～8F)** 貴重書庫 閉架書庫 公開書庫 **(4F～9F)** 書架・閲覧席 ├サイレントルーム ├学習室 └課題解決支援コーナー **(3F)** 子ども図書研究室 児童室 └読み聞かせの部屋 **(2F)** 新聞・雑誌コーナー	約16,100㎡
	新しいタイプの図書館機能	**(2F)** 大学ｺﾝｿｰｼｱﾑ事務室 ラボ **(1F)** セミナールーム 多目的ホール ｵｰﾌﾟﾝｺﾗﾎﾞﾚｰｼｮﾝｽﾍﾟｰｽ ├テーマ別配架コーナー └情報発信コーナー カフェ	約3,700㎡
	（施設 計）		約19,800㎡
外構・テラス		外部空間による閲覧席確保、憩い・やすらぎの場	
歩行者用通路（ﾍﾟﾃﾞｽﾄﾘｱﾝﾃﾞｯｷ）		東静岡駅と新県立中央図書館を連絡（幅員約14m）	

【断面構成】



下層階の賑わいのある大空間
（３階から１，２階を見たイメージ）

高層階の調査研究に没頭できる静かな空間
（７階閲覧室イメージ）

東静岡駅コンコースと図書館メインエントランス(3F)を直結するペデストリアンデッキ

【全体事業費】
192億円程度 （物価高騰分は今後精査）
※設計、建設（図書館施設、ペデストリアンデッキ、駐車場等）、備品・システム費等含む

【工程計画】

R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	
基本設計	実施設計	入札	工事			完成